

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和5年度 第3回理事会 議事録

開催日時：令和5年9月16日（土）14時00分～15時30分

開催場所：Zoomによる会議

出席者：榎間、金森、安藤、浅野、棚村、高橋、林、日比、河村、白田、赤坂、高原、
日下部、池戸、武藤、澤野、市川

欠席者：帖佐、清水、岡村、荻谷、近藤、伊藤、森本

議長：棚村（会長）

議事録：高橋（庶務部長）

報告事項及び議題

【日臨技・県・厚労省・その他】[棚村会長]

1. 日臨技より、以下の（1）～（3）の資料の送付があった。

（1）令和5年7月締め分の会費の送金について

令和5年度年会費：7,000円×3名＝21,000円

令和5年度入会金：500円×3名＝1,500円

合計：22,500円

（2）日臨技生涯教育推進研修会の送金について

病理細胞部門研修会（2023.6.25.開催）

臨床生理部門研修会（2023.7.15.開催）

合計：100,000円

（3）結核研究奨励賞候補者の推薦について

上記の件について、日臨技より候補者の推薦依頼があった。組織調査部（澤野組織調査部長）で確認する。

2. 日臨技より、「支部学会」における「適格請求書」の発行について、説明資料と様式等が届いている。既存の請求書等との主な変更点は、以下のとおり。なお、本件は現状において「支部学会」の運用のみに限る。

①請求書の発行元の記載にインボイス制度における登録番号の記載

②日臨技が開設した口座情報の記載

③税抜価額又は税込価額を税率ごとに区分して合計した金額及び適用税率の記載

④請求額の入金確認と送金の方法の変更

3. 日臨技「認知症ワーキンググループ」より、認知症予防啓発活動の提案があった。今回の提案は昨年度に引き続き、厚労省や日本認知症官民協議会が推奨するアルツハイマー

月間（9月）にちなんで、日臨技や各都道府県技師会において認知症への予防と共生について啓発活動を行う。

[市川広報宣伝部長]

啓発活動については、種村さんに頼んでホームページの軽微な修正を行う。

4. 日臨技より、タスクシフト / シェア実技講習会のシミュレーターの貸与について、各養成校では日臨技が実施している告示研修に倣って来年から実施することになるが、その際、各養成校から都道府県技師会に配布してある標記シミュレーターの借用について依頼があると思われる。教育協議会からの要望により添付の貸与申請書が作成されたので、今後は、この貸与申請書を使用する。

[浅野理事]

岐阜県の場合、シミュレーターは岐阜医療科学大学に置いてある。各養成校から貸し出しの依頼があれば、岐臨技が日程調整をして貸し出すことになる。

5. 本年10月1日から消費税のインボイス制度（適格請求書等保存方式）が開始される。厚労省より参考資料が届いている。会計部と相談しながら進めていく。

6. 岐阜県医師会より、岐阜県糖尿病対策推進協議会の全国糖尿病週間における協賛金のお願いがあった。岐臨技としては例年どおりの金額で協賛する。（賛成多数で承認された）

7. 厚労省より、省エネルギーの取り組みや電力需給ひっ迫時の連絡体制の再点検や節電対応の準備について資料が届いている。個々や施設内にて可能な範囲で実践してほしい。

8. 三重県臨床検査技師会より、創立75周年記念式典（令和5年10月21日/三重県津市）について、出席依頼が届いている。私（棚村会長）が出席する。

（賛成多数で承認された）

9. 石川県臨床検査技師会より、令和5年度第61回日臨技中部圏支部医学検査学会の一般演題座長候補者（5名）の推薦依頼が届いている。人選については森本学術部長にお願いする。費用は各施設もしくは岐臨技から支払われることになる。

【会計部】 [高橋庶務部長]

荻谷会計部長が欠席のため、詳細な報告ができない。事前に配布した会計部の資料に目を通しておいてほしい。次回の理事会でまとめて報告する。

【広報宣伝部】 [市川広報宣伝部長]

1. 岐臨技のホームページの修正について

一部のメニュー（日臨技関連、公益事業、入会案内、申請書など）について、リンクがない、メニューが重複しているなどの理由で削除・移動をしたい。また、不要と思われるバナーについても削除したい。また、各メニューについて担当部門を設定したので、各部門には必要・不必要などを検討してほしい。（賛成多数で承認された）

[浅野理事]

不要と思われる部分は一度削除してもよいと思う。不都合が生じたら、またその時に再度載せればよいのではないか。

[澤野組織調査部長]

年間予定表の担当は組織調査部ではなく会長ではないか。

[棚村会長]

澤野組織調査部長の言われるとおり。災害マニュアルは第2版でよいか確認したい。削除については、各担当の判断で案を作成してほしい。

2. ホームページのバナー広告について

10月にホームページのバナー広告について協賛の募集をする。以前は5社あったが、現在は3社しかない。最終的には10社を目指したい。各施設で協賛してもらえるようメーカー等にはたらきかけてほしい。

【組織調査部】 [澤野組織調査部長]

1. 「検査と健康」展について、費用やスペースの点から開催場所を「イオンモール土岐」から関市の「マーゴ」へ変更する。

2. HIVの予防啓発活動・HIV無料検査会について

HIVの予防啓発活動は、毎年11月に協立大学で行ってきたが、近年はコロナ禍の影響で開催できていない。今年は大垣市の健康まつりで行う案がある。その場合、西濃地区に協力をお願いしたい。

HIV無料検査会は毎年11月に県で開催してきたが、近年はコロナ禍の影響で開催できていない。今年松波総合病院に委託するとのこと。

[日比理事]

（HIVの予防啓発活動の協力について）この場で即答はできないが、前向きに考えたい。

[澤野組織調査部長]

内容は例年パンフレットの配布くらいなので、あまり人員はとられないと思う。

[棚村会長]

来年の「検査と健康」展の中央会場について、岐阜県が担当になっている。それに関連する日臨技のWGの開催が10月に予定されている。岐阜県からは、私（棚村会長）と澤野

組織調査部長が参加したい。また、今年の中央会場は11月に滋賀県で開催されるが、来年に向けて視察の案内がきているので、私（棚村会長）と澤野組織調査部長で参加したい。

【渉外部】[高橋庶務部長]

伊藤渉外部長より、公益の事務所移転の申請が完了したとのこと。

【庶務部】[高橋庶務部長]

特になし。

【精度管理事業部】[武藤精度管理事業部長]

1. 日臨技から精度管理調査用試料等の請求がきている。請求額は410,517円。
また、その他の試料については2社（アルフレッサ、スズケン）から見積りを取り、金額の安いアルフレッサを採用した。アルフレッサの見積り金額は600,690円。
2. 精度管理調査について、県医師会と正式な受託研究契約書を交わした。契約は単年度契約なので今後は毎年契約を交わすことになる。今回は、岐臨技から医師会へ試料代等および受託研究費として、399,290円を請求する。
3. 令和5年度岐臨技精度管理調査参加施設数について、岐臨技からは70施設が参加した。医師会からは、生化は30施設、HbA1cは26施設、CBCは34施設が参加した。結果は技師会と医師会で別々に集計される。総合報告会は来年1月を予定。
4. 事務所に設置する新規購入の冷凍庫について見積りを取った。超低温フリーザー（マイナス80℃・130L）代、搬入/設置費、旧品撤去費を併せて、見積り額は660,000円。
岐阜市民病院の冷凍庫は二次サーベイが終了した時点（10月末以降）で撤去する予定。
(賛成多数で承認された)

[武藤精度管理事業部長]

棚村会長へ、精度管理の話ではないが、来年の定時総会の会場を早めに確保したほうがよいのではないかと。

[浅野理事]

今は以前と違って定時総会は単独で開催されるので、ふれあい会館などの大きな会場でなくてもよいのではないかと。可能であれば医療施設の講堂などでもよいと思う。

[棚村会長]

来年の定時総会の会場について、交通の便等を考えながら早急に検討する。

【岐阜地区】 [浅野理事]

第61回岐阜県医学検査学会について、前回の報告より新たな決定事項は以下のとおり。

・ 予算について

収入：参加費（100名）、広告収入（10社）、協賛金（ランチョン2社）、計300,000円。

（県学会は日臨技助成金の対象外）

支出：会場費、消耗品、印刷費、講師謝金、食卓費、交通費、日当等、計398,000円。

（印刷費は横断幕・懸垂幕の費用で2社から見積りを取った。安かった南進社へ依頼する。）

・ 学会長：岐阜大学附属病院の菊地技師長

・ 要望講演：日臨技へ打診中

・ 市民公開講座：水谷晃輔先生（中部国際医療センター がんゲノム診断・診療センター）

・ 一般演題：10～15題予定

（賛成多数で承認された）

【飛騨地区】 [池戸理事]

特になし。

【西濃地区】 [日比理事]

養成校から臨地実習施設へ支払われる費用について、他県のある施設から問い合わせがあった。他県のある地区では金額を統一化しようとしている動きがあるとのこと。

[棚村会長]

この件について、ご意見等があれば日比理事へ連絡してほしい。

【中濃地区】 [臼田理事]

令和5年度拡大研修会について、前回の報告より新たな決定・変更事項は以下のとおり。

・ 会場：みのかも文化の森から「可児市文化創造センターala」へ変更

理由はランチョンセミナーの開催が困難であり、メーカー側の協賛の許可が難しいため。

・ 市民公開講座：演題「アニマルセラピーの活動について」（講師：わんとほーむ）

・ その他：会場の変更に伴い、開始時間を30分繰り下げ（受付開始：9時30分～）

【東濃地区】 [赤坂理事]

特になし

【その他】 [棚村会長]

次回の常務理事会は、10月14日（土）を予定している。

議長 棚村 一彦 

議事録署名人 榎間 利政 

議事録署名人 中野 佐美洋 